

8.20 広島八木災害報告（第 163 報）

2020.4.2

4月になり、庭の枝垂桜が花をつけ始めました。昨日は、風の強い雨まじりの一日でした。今日は快晴です。

“新型コロナ”の恐怖がじわりじわりと、8.20 被災地の住民や子ども達にも影響してきています。

コンビニにも、近くのデパートにも、街中を歩く人たちも、少なくなりました。皆さん、じっと我慢をしておられるのでしょうか。何をして過ごしておられるのでしょうか？
学校は休みですので、子ども達は運動場にもいなくて、どこに行ったのでしょうか？

桑原医院の外来は、余程の急患でないと患者さんが来ません。時に、新型コロナの感染を心配して、微熱を出している職場の人たちが来院しますが、診断をつけるのに非常に苦労をします。殆どは陰性で、風邪の治療で元気になられます。

今年度分の #8000 の厚労省情報解析の仕事が、3月末までですので、やむなく、web 会議を 3月 19日、3月 20日、3月 29日、と行いました。便利になりました。顔が見える会議ですが、資料等の点検が徹底しません。

医師会の会合は、今現在なくしていますが、やむなく、先月 3月 30日、安佐コホートスタディの会合を開きました。机を 2m以上はなして、8人の会でした。

4月 2日現在、広島県の新型コロナ感染者 6名ですが、いつクラスターが発生するか、今が我慢のしどころでしょう。新学期も始まる時期になりましたが、子ども達が順調に学校に行ける日が早く来ればと希望します。

2020.4.2.10 時

桑原医院 桑原正彦